

第5号様式（第5条）



政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

令和6年3月26日

印西市議会議長 海老原 作一 様

会 派 名	至 誠
代 表 者 氏 名	中澤 俊介
経 理 責 任 者 氏 名	大野 忠寄

令和5年5月18日付け 印西総指令第6号で交付決定のあった政務活動費について、
印西市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により下記書類を添えて報告し
ます。

記

添付書類

- 1 政務活動費収支内訳書
- 2 政務活動費実施報告書

別添

政 務 活 動 費 収 支 内 訳 書

会 派 名 至 誠

代 表 者 氏 名 中澤俊介

経 理 責 任 者 氏 名 大野忠寄

1 収支実績

収 入 A	支 出 B	差 引 A - B
1,800,000 円	1,227,580 円	572,420 円

2 収支内訳

(1) 収入

項 目	内 容	金 額 (円)
政務活動費	月額 3 万円×12 カ月×5 人	1,800,000 円
		円
合 計		1,800,000 円

(2) 支出

項 目	内 容	金 額 (円)
調査研究費	愛知県刈谷市、静岡県御殿場市の行政視察 (旅行取扱料金は自己負担：11,000 円)	171,300 円
調査研究費	行政視察：東京駅までの交通費往復運賃 5 人分	11,536 円
広報費	会派広報誌「至誠」12 月号、3 月号 (令和 6 年)	1,044,744 円
合 計		1,227,580 円

備考

- 1 使途基準の使途項目ごとに分類すること。
- 2 領収書等を添付すること。

会 計 帳 簿

(No. 1)

年月日	区 分	費 目	収入金額	支出金額	差引残額	備考
令和5年 5月30日	政務活動費		1,800,000 円			
令和5年 8月2日	調査研究費	交通費		11,536 円	1,788,464 円	JR 東京駅迄の 電車料金5人 分：領収書無し
令和5年 9月6日	調査研究費	交通費		109,800 円	1,678,664 円	領収書番号② JR 東海道線
令和5年 9月6日	調査研究費	宿泊費		61,500 円	1,617,164 円	領収書番号② ホテルルートイ ン御殿場駅南
令和5年 12月10日	広報費	印刷費		500,501 円	1,116,663 円	領収書番号③ 折込み費含む
令和5年 12月10日	広報費	振込手数料		330 円	1,116,333 円	領収書番号③
令和6年 3月22日	広報費	印刷費		543,693 円	572,640 円	領収書番号④ 折込み費含む
令和6年 3月22日	広報費	振込手数料		220 円	572,420 円	領収書番号④
計			1,800,000 円	1,227,580 円	572,420 円	

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

會 派 名 至 誠

代表者氏名 中澤 俊介

件名
調査研究費
内容
1 愛知県刈谷市及び静岡県御殿場市の行政視察 (1) 愛知県刈谷市 実施日：令和５年８月１日（火） 参加者：中澤俊介、岩崎成子、米井重行、松本有里子、大野忠寄（５名） 視察事項：持続可能な都市交通体系の構築について (2) 静岡県御殿場市 実施日：令和５年８月２日（水） 参加者：中澤俊介、岩崎成子、米井重行、松本有里子、大野忠寄（５名） 視察事項：デジタル地域通貨について

政 務 活 動 報 告 書

会 派 名 至 誠
代表者氏名 中澤 俊介

区 分	調査研究費 ・ 研修費
日 時	令和5年8月1日（火）午後1時30分～午後3時30分
参加者名	中澤俊介、岩崎成子、米井重行、松本有里子、大野忠寄
応 対 者	愛知県刈谷市 小橋義隆議会事務局政務調査係長、遠藤麻衣香事務係
場 所	愛知県刈谷市 刈谷市役所
目 的	都市交通戦略について
内 容	別添報告書のとおり
成 果 等	別添報告書のとおり

※参加者の入った写真（調査風景・施設玄関入口）及び行程表を添付する。

愛知県刈谷市
議会事務局 議事課
総務調査係長
小橋 義隆

〒448-8501
愛知県刈谷市東陽町1丁目1番地
電話 (0566) 62-1032
FAX (0566) 25-1111
E-mail: kobushi-y@city.kariya.lg.jp
gikai@city.kariya.lg.jp



愛知県刈谷市
議会事務局 議事課
遠藤 麻衣香

〒448-8501
愛知県刈谷市東陽町1丁目1番地
電話 (0566) 62-1032 (直通)
FAX (0566) 25-1111
E-mail: gikai@city.kariya.lg.jp

刈谷市都市政策部
都市交通対策課都市交通課長
豊永 啓路

〒448-8501
愛知県刈谷市東陽町1丁目1番地
TEL (0566) 95-0004 (直通)
FAX (0566) 23-9331
E-mail: toyonaga-k@city.kariya.lg.jp



刈谷市役所
都市政策部 都市交通課
課長補佐
近藤 憲司

〒448-8501
愛知県刈谷市東陽町1丁目1番地
電話 (0566) 95-0004 (直通)
FAX (0566) 23-9331
E-mail: tokou@city.kariya.lg.jp

刈谷市
Kariya City

都市政策部都市交通課
次世代モビリティ推進係 係長

内藤 隆史
Naitou Takashi

〒448-8501 愛知県刈谷市東陽町1丁目1番地
Tel: (0566) 95-0004 Fax: (0566) 23-9331
e-mail: naitou-tk@city.kariya.lg.jp



政 務 活 動 報 告 書

会 派 名 至 誠
代表者氏名 中澤 俊介

区 分	調査研究費 ・ 研修費
日 時	令和5年8月2日（水）午後1時30分～午後3時30分
参加者名	中澤俊介、岩崎成子、米井重行、松本有里子、大野忠寄
応 対 者	静岡県御殿場市 小林恵美子経済環境副委員長、岩田晴美議事課副参事
場 所	静岡県御殿場市 市役所庁舎
目 的	デジタル地域通貨について
内 容	別添報告書のとおり
成 果 等	別添報告書のとおり

※参加者の入った写真（調査風景・施設玄関入口）及び行程表を添付する。

2023.8.2



御殿場市議会議員

小林 恵美子

〒412-8601 静岡県御殿場市萩原四八三
御殿場市議会事務局
電話 (0550) 82-4323



2023.8.2
御殿場市役所
商工振興課
商工労政推進スタッフ



課長補佐 芹澤 知輝

〒412-8601 静岡県御殿場市萩原483番地
TEL (0550) 82-4683
FAX (0550) 82-4354
E-mail: shoukou@city.gotemba.lg.jp



御殿場市役所 議会事務局 2023.
議事課 議事・調査スタッフ統括 8.2

副参事 岩田 晴美

〒412-8601 静岡県御殿場市萩原483
TEL: 0550-82-4323
FAX: 0550-82-4326
e-mail: gikai@city.gotemba.lg.jp



2023.8.2

御殿場市役所
産業スポーツ部 商工振興課
商工労政スタッフ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「御殿場みくりやそば」

北 村 和 也

〒412-8601
御殿場市萩原 483 番地
TEL (0550)-82-4683
FAX (0550)-82-4354
E-mail: shoukou@city.gotemba.lg.jp

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

領 収 証

No. 122062

2

25 年 9 月 6 日

会派至誠 様

¥182,300-

但し 8月1日～8月2日

視察代金と記
上記正に領収いたしました。

(入金内訳)

現金
小切手
振込

Ryoso

両総観光株式会社

□本社営業所 〒289-1512 千葉県山武市松尾町大字1-1-1
TEL 0479-82-1321 FAX 0479-82-1177
□成田営業所 〒286-0029 千葉県成田市ウイングシティ1-1-1
TEL 050-3386-1164 FAX 0476-33-3755

係 印

200円

(金額を訂正したもの及び係印、領収印なきものは無効とします。)

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

*上記、領収金額の内、「旅行取扱料金：11,000円」は自己負担とする。

御見積書

コースNo. 0002033
作成日: 2023年07月10日

印西市議会事務局様

千葉県知事登録旅行業第2-537号
両総観光株式会社

成田営業所

コース名 刈谷市、御殿場市

〒286-0029

千葉県成田市ウイング上屋256番地新橋ビル103

TEL: 050-3386-1164

FAX: 0476-33-3755

E-mail: m_twasaki@ryoso.jp

合計 5名

大人 5名

小人 0名

人数

2023年08月01日(火)~2023年08月02日(水) 1泊2日

期 間

交通費項目		単価	数量	金額	備考
JR運賃料金		11,540	5	57,700	東京→刈谷
JR運賃		8,440	5	42,200	刈谷→御殿場
JR運賃		1,980	5	9,900	御殿場→東京
交通費		お一人様		21,960 円	合計 109,800 円
宿泊・施設名		単価	数量	金額	備考
ホテル・トイン御殿場駅南		12,300	5	61,500	シングル利用朝食付き
宿泊費		お一人様		12,300 円	合計 61,500 円
食事・施設名		単価	数量	金額	備考
食事代		お一人様		0 円	合計 0 円

※ 幹線観光対象

＜備考＞
上記代金は見積書作成現在で計算されており、
運賃料金等の改訂または人数の変更があった場合には代金は変更されます。
旅行取扱料金は旅行業法で定められています。

施設名		単価	数量	金額	備考
拝観入場料		お一人様		0 円	合計 0 円
諸費用・その他項目		単価	数量	金額	備考
旅行取扱料金		2,200	5	11,000	※自己負担
諸費用・その他		お一人様		2,200 円	合計 11,000 円

ご旅行代金合計	お一人様	36,460 円	総合計	182,300 円
---------	------	----------	-----	-----------

A 11,000
171,300

視察工程表

会派至誠 様

視察名 刈谷市、御殿場市

期 間 2023年08月01日(火)～08月02日(水) 1泊2日 人数 大人 5名 小人 0名 合計 5名

コースNo. 00002033
作成日: 2023年07月10日

千葉県知事室政務旅行業務第2-537号

両総観光株式会社 成田営業所

T286-0029

千葉県成田市ウイングス土屋256番地新橋ビル1F

FAX: 0476-33-3755

総合旅行業務取扱管理者: 高橋 誠止

E-mail: m_iwasaki@ryoso.jp

コース		宿泊・食事
1	8/1 (火) (出発) 東京駅 09:30発 のぞみ21号 11:09着 11:16発 (乗換) 名古屋駅 11:35着 13:30～15:00 (行政視察) 刈谷市役所 15:25発 刈谷駅 15:32着 15:52発 (乗換) 三川安城 こだま734号 17:19着 17:25発 (乗換) 三島駅 18:17着 18:45発 (宿泊) ホテルルートイン御殿場駅南 徒歩約4分	【宿泊】 ホテルルートイン御殿場駅南 TEL: 0550-70-1155
2	8/2 (水) (出発) ホテルルートイン御殿場駅南 13:30～15:00 (行政視察) 御殿場市役所 15:45発 御殿場駅 16:49着 16:56発 (乗換) 国府津駅 18:05着 (到着) 東京駅	
備考	バス 車 JR 私鉄 船 飛行機 ロープウェイ 徒歩	

支出証明書

1 支払金額 11,536 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和5年 8 月 2 日

会 派 名 至 誠
代表者名 中澤 俊介

区 分	○調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	資料作成費	資料購入費	人件費	
内 訳	行政視察のための交通費 印旛日医大前⇄東京駅 1,220 円×2 人（往復） 岩崎成子、大野忠寄 千葉ニュータウン中央⇄東京駅 1,170 円×2 人（往復） 米井重行、松本有里子 木下駅⇄東京駅 988 円×1 人（往復） 中澤俊介			
理 由	交通機関 IC カードを利用したため			
債 権 者 住所・氏名	北総鉄道（株）、都営地下鉄、JR 東日本（株）			

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 至 誠
代表者氏名 中澤 俊介

件 名	
広報費	
内 容	
1 広報費	1,044,744 円
① 会派広報誌（領収書発行日：令和 5 年 12 月 10 日）	
印刷枚数	40,000 枚（うち二つ折り加工 27,000 枚）
配布日	A・令和 5 年 11 月 24 日（金）号 B・令和 5 年 11 月 26 日（日）
配布方法	A・地域新聞併配 26,473 枚 B・新聞折り込み 13,000 枚
作成、配布物	別添チラシのとおり
合計金額	500,831 円
② 会派広報誌（領収書発行日：令和 6 年 3 月 22 日）	
印刷枚数	44,050 枚（うち二つ折り加工 26,500 枚）
配布日	A・令和 6 年 3 月 29 日（金）号 B・令和 6 年 3 月 31 日（日）
配布方法	A・地域新聞併配 26,473 枚 B・新聞折り込み 17,550 枚
作成、配布物	別添チラシのとおり
合計金額	543,913 円

御 請 求 書

令和5年11月30日

至誠 御中

下記のとおり御請求申し上げます。

御用件 印刷物

合計金額	¥500, 501
------	-----------

NY 270-2265

千葉県松戸市常盤平陣屋前11-7

株式会社 エムズジャパン

TEL 047-311-7100

FAX 047-311-7200

登録番号：T-5040001037363

お振込先

株式会社 エムズジャパン

内 訳	数量	単価	金額（税別）
B4両面カラー コート90kg 二つ折り加工（27,000枚）	40,000	6.50	260,000
B4新聞折込代 11/26（日）	13,000	3.80	49,400
B4地域新聞併配 11/24（金）号	26,473	5.50	145,601
10 % 対 象 小 計			455,001
10 % 対 象 消 費 税			45,500
合 計 金 額			500,501

御 請 求 書

令和6年3月21日

至誠 御中

下記のとおり御請求申し上げます。

御用件 印刷物

合計金額	¥543,693
------	----------

〒270-2265
千葉県松戸市常盤平陣屋前11-7
株式会社 エムスエスジャパン
TEL 047-311-7100
FAX 047-311-7200

お振込先

登録番号：T-5040001037363

株式会社 エムズジャパン

内	訳	数量	単価	金額（税別）
B4両面カラー	コート90kg 二つ折り加工（26,500枚）	44,050	6.40	281,920
B4新聞折込代	3/31（日）	17,550	3.80	66,690
B4地域新聞併配	3/29（金）号	26,483	5.50	145,657
10 % 対 象 小 計				494,267
10 % 対 象 消 費 税				49,427
合 計	金 額			543,693

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

③



自動サービスご利用明細票
ご利用いただきましてありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
05-12-10		3	N				17	引出				
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額 円	消費税 円	お取引後元帳残高 円
										¥500,501	¥330	*****

ご案内 * お振込明細 * 2C0017

お振込先 XXXXXXXXXX

ご依頼人 (カ)エムスシヤパン マツモト ユキオ 様
セイ 様
TEL XXXXXXXXXX

印紙税申告納付につき千葉東
部事務所承認済

10:09

■印紙税納付の必要がない場合は
*印で消しております。
裏面記載の「お知らせ」をお読みください。

④



自動サービスご利用明細票
ご利用いただきましてありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
06-03-22		3	N				338	引出				
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額 円	消費税 円	お取引後元帳残高 円
										¥543,693	¥220	*****

ご案内 * お振込明細 * 2C0338

お振込先 XXXXXXXXXX

ご依頼人 (カ)エムスシヤパン マツモト ユキオ 様
インザイシキカイ カイハセイ オオノ タタヨリ 様
TEL XXXXXXXXXX

印紙税申告納付につき千葉東
部事務所承認済

16:30

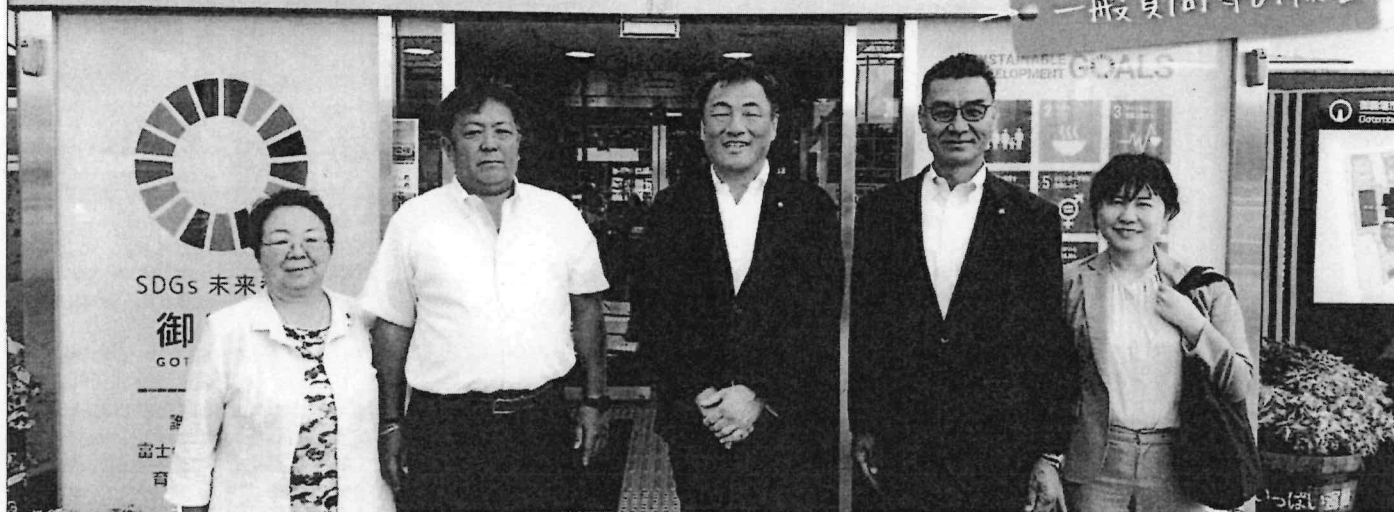
■印紙税納付の必要がない場合は
*印で消しております。
裏面記載の「お知らせ」をお読みください。

SHISEI

御殿場市役所

視察報告

一般質問等の報告



交通

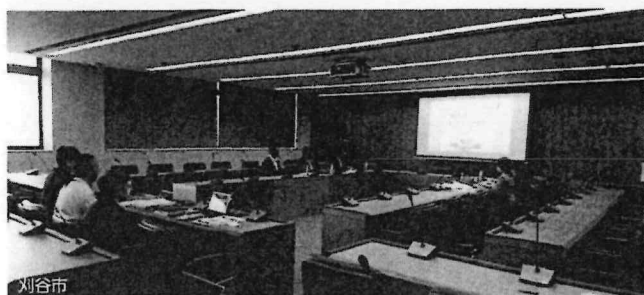
ひとや環境にやさしく 持続可能な都市交通体系の構築

視察先: 愛知県刈谷市 8月1日(火)

印西市では今後さらなる高齢化の進行等を見据え、長期的な視点で交通政策を講じていかなければならない。本市では市が抱える地域公共交通の課題を解決し、今後も持続可能な公共交通を維持していくことを目的とした「地域公共交通計画」が策定された。この目的にむけた施策の1つとして、令和5年度にふれあいバスルートの再編のための運行計画を作成する。刈谷市では車中心の社会から人中心の社会への転換を図るべく、徒歩、自転車、公共交通及び自転車の適切な利用を推進する「ひとや環境にやさしく持続可能な都市交通体系の構築」を基本理念に交通戦略を掲げていることから、本市の交通政策の参考にするため視察した。

刈谷市では、住民に具体的な意見を聴くために、地域公共交通会議の開催や学校区ごとに市が入って意見収集したり、ビッグデータにより移動分析をしたりしていた。交通政策は高度な政策力が必要だ。それは多くの課題を解決しながら市の目標も達成できるような方針を立てなくてはならないからだ。その一歩として課題の洗い出しは大変重要な作業であり、出来るだけ多くの具体的な課題をあげてから、総合的に交通戦略、政策を考えていく必要がある。本市においても課題の洗い出し、基本方針のつくりかた、ひとを中心とする交通体系の構築など、刈谷市の交通政策を参考にいただけるよう情報の提供、提言をしていきたい。

(松本 ゆり子)



刈谷市

地域通貨

市民喜ぶ、デジタル地域通貨

視察先: 静岡県御殿場市 8月2日(水)

印西市では新型コロナウイルス感染症対策の給付金や店舗応援クーポンなど、一時的支援事業が行われた。御殿場市においては「地域内のお金は地域内で循環させる仕組み」を構築し地域経済活性化に繋げ人口減少の抑制を図り立ち上げた地域通貨: 富士山Gコインで御殿場市創生を目指している。印西市に於いても商工業の活性と好循環を生む起爆剤として地域デジタル通貨を流通させることが大切であると考え視察に伺った。

御殿場市の取組みは富士山Gコインというカード型の電子マネーで、特徴としては市内だけで流通させることにより市外へのお金の流れを抑え、地域内に循環させる仕組みで経済活性を促すシステムだ。多種多様な活用方法があり、第一弾としてプレミアム商品券富士山Gコインには10,000円購入すると登録店舗で12,500円分の買い物が出来る事や市が主催するイベントに参加するとポイントが付与されたりし令和4年度で7事業に特典が与えられた。今年度は子育て支援や結婚生活支援などが追加され13事業に地域通貨が流通されている。こうした事例を踏まえ印西市に適したデジタル地域通貨事業を立上げ、市民生活支援に繋げ地域活性化の一助なることを推進したい。

(大野 忠寄)



御殿場市

デジタル地域通貨の導入

会派至誠では静岡県御殿場市(1面に掲載)の電子地域通貨を視察し、本市においてもスマホで決済ができるデジタル地域通貨の導入を推進している。

物価高騰対策として本市では9月1日より、物価高騰などの影響で落ち込んだ消費を喚起し、市内店舗を応援するため、市内の対象店舗でキャッシュレス決済サービス「PayPay(ペイペイ)」で支払いをすると、決済額に応じて、最大20%が戻ってくるキャンペーンを始めたが、残念ながら、予算を消化したため、早期終了することになった。

一定の需要は確認できたので、従来型の紙媒体によるプレミアム商品券から、紙の印刷代や換金コストを大幅に削減でき、緊急経済支援として、迅速かつ効率的に実施できるデジタル化は喫緊の課題といえる。今後は、地域内でお金を循環させる仕組みを確立できる地域通貨を活用し、地域経済の活性化と地域の課題解決に取り組みたいと考えている。

物価高騰が顕著になっており年末年始に向けて、会派では新たな経済対策を提案していきたい。

消えた道路白線の引き直し

令和5年9月議会では、交通安全対策整備事業として、6,300万円の補正予算を可決した。

これにより、これまで市内各地でご要望の多かった、道路の白線の明確化(引き直し)に着手できる。

市内を走行中のドライバーからは、車道中央線(センターライン)や車道外側線が消えている箇所があり、雨の日や夜間には見えにくくなっていて危険だという指摘を頂戴している。また、小中学校の通学路の安全対策としても、ゼブラゾーンや消えた白線の引き直しは急務だ。

経年劣化等により、標示が薄くなり視認性が悪くなっている箇所が多くあるので、市道の道路管理者である印西市は、適正な維持管理に努めていただきたい。

今後も、安全で安心して通行いただける道路を目指して、地域のみならずと情報共有を図りながら計画的な整備を進めていく。

中澤 俊介

なかざわしゅんすけ



印西市木下1679-3
TEL.0476-55-3888
会派代表 印西市監査委員
予算審査常任委員 文教福祉常任委員



学校の適正化、スクールバス導入しかない!

よない しげゆき

米井 しげゆき



印西市武西895
TEL.0476-46-0718
副議長
建設常任委員
印西地区衛生組合協議会議長
議会だより編集委員長

私自身、副議長の立場で一般質問は控えるようとの慣例の為、会派を通して市執行部に意見や政策を上げている。前回も述べたが、スクールバスの導入に関する市の考えは「遠距離通学、通学路の危険を回避するための方法として、今後、全学的に検討したい。」ならば、小規模特認校の導入を決めたからには、その学校を希望する多くの児童・生徒が通う事のできる方策を早期に決めなくてはならない。原小学校で9月下旬に行われた見学会では、来年4月から入学する児童に対し、進学を含め他校への選択、就学の判断を10月までとの説明だった。何を言っているのか?隣の白井市では、小学校でスクールバスの運行を始めている。危険な通学路ではいつ事故が起きてもおかしくない。子供の命はお金に換えられないとの事。印西市内、NT地区は安全だが在来地区は、遠距離通学で危険箇所を通学している。子供達の命を守り、そして、大事な義務教育の教育環境の選択の自由を叶える為にもスクールバスの導入を急がせます。

◀ゆとりの小規模特認校、家族で運動会!

市民の皆様の声を行政に届けました。

Q&A



いわさき しげこ

岩崎 成子

印西市平賀学園台3-17-7
TEL.0476-98-2487
建設経済常任委員長
印西地区消防組合協議会議員
議会運営委員

Q. 樹木の繁茂で信号機が見えにくくなっている。事故防止等、安全対策は。

A. 市道においては、剪定を実施している。国・県道及び民地からの樹木の繁茂については、信号機の管理者である印西警察署に対応をお願いしている。

市民の皆様のお心・安全のため、印西警察署と連携し、早急に対応をしていただきたい。

Q. 带状疱疹ワクチン予防接種費用への助成は。

A. 市独自の公費助成については、印西市母子保健予防接種専門部会で医師の意見等を助成し、市内医療機関における带状疱疹ワクチンの任意接種状況や、既に実施している自治体の状況などを把握し、現在検討しているところである。带状疱疹を発症し、今も後遺症で悩んでいる市民の方がいます。「ワクチン接種は、費用が高額なので接種したくても出せず、どうしたらいいか。」との声が多く聞こえてきます。ワクチン接種の公費助成の実現に向けて、今後の市の取り組みを注視していく。

1.香害による子供たちへの影響

昨今、柔軟剤や芳香剤、化粧品等の臭いによる化学物質過敏症を訴える児童、生徒が増えつつある。家族や周囲の気づかず体調不良や不登校になるケースがあり、状況と対策についての質問。ホームページや広報見直し行い市民、保護者への注意喚起を促すとの答弁。

2.安心安全な食の普及

国は「みどりの食料システム戦略」として2050年までに国土農地の25%、100万haを有機農業へと転換する計画を進めている。市内でも有機、無農薬農家の方々が増えつつあり学校給食への使用を提案。有機農業育成と食材使用を検討するとの答弁。

3.自然と共存する街づくり

建築材料に使用される化学建材などでシックハウス症候群に罹患する方が増える中、技術革新により高強度面交集成木材が高層建築を可能にし公共施設や集合住宅などで注目され、木の持つ温かみや触れても人体の熱が奪われないなど人体の健康維持について質問。脱炭素社会の実現に向け木質化に努めると答弁。

大野 忠寄

おおの ただより



印西市山田2863-3
TEL.0476-98-3116
建設経済常任委員
予算審査常任委員
印西地区環境整備事業協議会議員



1.駅周辺をウォークアブルに

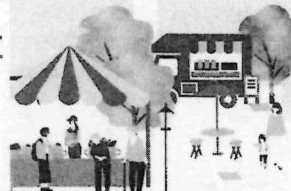
市内の5駅周辺で、「ほこみち制度」などを活用した歩きたくなるまちなづくりを質問提案した。制度活用で歩道拡幅や、キッチンカーやパラソル・ベンチの設置などができる。「各駅イルミネーション」「音楽祭」との連携などを意見した。今回の議会で「ほこみち制度」が市の条例に反映された。今後対象の場所を検討する。

2.新たな形のデマンド交通を

「市内に数百の停留所」「LINE等ICTを活用した予約システム」を取り入れた、新たな形のデマンド交通の導入を質問提案した。市は公共交通の構築について先進事例を含め調査研究していくとのこと。

3.フリースクールへの支援

市内の小中学校の不登校児童生徒の割合は約2.4%で年々増加している。ボランティア等成り立っている市内のフリースクールの持続的運営のため補助金等の支援について質問提案したが、市では考えていないとのこと。



松本 ゆり子

まつもと ゆりこ

印西市戸神台2-1
TEL.0476-76-9606
議会運営副委員長
総務企画常任副委員長
都市計画審議会委員
印西地区環境整備事業協議会議員
議会だより編集副委員長

SHISEI

木下万葉公園の河津桜

令和6年度 印西市事業

一般質問等の報告



令和6年度の印西市事業 Q&A

がん罹患者の治療中及び治療後の 生活支援・ケアについて

Q 医療用ウィッグなどへの
補助制度新設に関する市の方針を教えてください！



大野 宏寄

A 令和6年度よりウィッグ等の
購入補助制度を設ける。

結果：ウィッグ30,000円、
胸部補整具20,000円を上限に補助。

令和6年度の防災事業について

Q 防災について、新規事業を教えてください！



松本ゆり子

A 新規事業の中の、2つの事業について説明します。

- ①自主防災組織の防災資機材更新費用の助成制度が創設されます。
現在、最終調整中ですが、上限30万円、対象は結成25年以上の組織となる予定です。
 - ②自主防災組織等の優良事例等を防災ポータルサイトで紹介するコーナーを作る予定です。地域における防災活動活性化を図ることが目的です。
- その他の事業として、マンホールトイレや災害用井戸の設置、消防団器具庫の更新整備工事、自主防災組織リーダー研修会、総合防災訓練等も実施予定です。

助成事業について

Q 新規の助成事業について教えてください！



岩崎 成子

A 2つの助成事業について説明します。

①帯状疱疹ワクチン接種費用

令和6年4月1日から(かかりつけ医院等で申請)、一回
当たり1万円(2回の接種)合計2万円を助成。接種対象
は50歳以上、ワクチンの種類は不活化ワクチン(2回)。

②交通安全対策事業

自転車乗車用ヘルメット購
入費として、購入費用の二分
の一で上限2千円を助成。

Q 交通不便地域対策事業について教えてください！



米井しげあき

A 一部地域ではタクシーチケット助成事業(実証実験)として、利
用1回につき800円までの補助となる利用券を、1月あたり8枚分
交付します。1回の乗車につき、タクシー券は1人1枚使うことがで
きます。

Q 令和6年度の中学生海外派遣研修
イングリッシュアカデミージャンプ
について教えてください！



中沢しゅんすけ

A 市在住の中学生20名を海外に派遣

し、ホームステイや交流学校の授業参加
等を通じて英語学習に対する意欲と実践的な
英語コミュニケーション能力の向上を図るとと
もに、異文化への理解を深めることにより、国際化に対応できる人材
を育てることを目的としております。

令和5年度は4年ぶりに実施することができ、70名の応募がありま
した。8月にオーストラリア・メルボルン市での体験研修を行い、10
月の事後報告会では、派遣された生徒から「派遣研修に参加したこと
で、将来は外国とつながる仕事をしてみたいという気持ちが高
まった」、「自ら積極的に行動することの大切さを学んだ」等の感想が
ありました。令和6年度予算は、1,196万4千円を計上しております。

一般質問等の報告

なかざわしゅんすけ

中沢
しゅんすけ

印西市木下1679-3
TEL.0476-55-3888
会派代表 印西市監査委員
文教福祉常任委員



能登半島地震の教訓

元日に発生した能登半島地震により、被災されたすべての皆様にお見舞いを申し上げますとともに、震災によって亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りします。専門家によると、能登半島地震は「内陸の直下型地震で最大級の地震」であり、今後発生するであろう、南海トラフ地震や首都直下型地震への備えは不可欠です。特に、首都直下型地震は、今後30年以内に70%の確率で発生するといわれています。本市においても、備えあれば患いなし、代表質問では次の4つをとりあげました。

- ①対口支援先の石川県珠洲市への職員派遣を継続した職員派遣を提案
- ②防災備品の備蓄体制を防災用トイレの備蓄を提案
- ③避難所運営の理念を障害者・高齢者・女性等の社会的弱者の救済を提案
- ④ペット同行避難を同行から同伴へ、ペット同伴避難所の新設を提案

住民の生命、身体、財産を守ることが行政と議会の最大の使命です。災害は忘れた頃にやってきます。印西市における自助共助共助の取り組みを加速させたいと考えております。

印西市立小・中学校の給食費、“完全無償化”へ一般財源

5億3000万円を確保せよ。

千葉県内では市川市ほか先行している自治体がありますが、いよいよ印西市でも小・中学校の給食費無償化がスタートします。市長からは、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の健全な成長に市がしっかりと責任を持ち、健康の増進や体力の向上に資するため、本市においても今後、学校給食の完全無償化の実施を検討している。という答弁があったものの、スタートの時期や制度設計については先送りされています。

また、地産地消の推進や給食の質と量の確保についても課題が残ります。学校給食で使用している米は全て印西市産であり、印西市産と千葉県産の食材を合わせると使用率は6割以上ですが、今後はオーガニックやアレルギーに対応した給食の提供にも、全力で取り組んで参ります。



小規模特認校にスクールタクシーの導入を!

近年の宅地造成のおかげで、印西市内へ若い世代の入居が進んでいます。反面、各学校の生徒の増加・減少に大きな差があります。その為、市では今年度より部分的なスクールバスを導入し、登校問題や諸問題へのその場しのぎの決定をしました。なぜか、小規模特認校への配慮はなされません。登下校の送迎は各家庭での責任で、毎日毎日行っています。

小規模特認校制度が議会で決定し執行から1年がたちました。徐々に生徒数も増え、笑顔あふれる子供達が毎日登校しています。「小さな学校で大きな学び」をさせたい親御さんも沢山居ます。ですが、登下校の送迎問題で諦めているのが現状です。

印西市はこの問題に目を向けず即検討、実施しなければなりません。子供達には平等な教育・環境を受ける権利があります! 市民の皆さんの声を形に市政に対し、スクールタクシーの導入を強く提言して参ります。

米井
しげゆき



よない しげゆき

印西市武西895
TEL.0476-46-0718
副議長
建設経済常任委員
印西地区衛生組合協議会議長
議会だより編集委員長



市民の皆様の声を行政に届けました。

Q. 带状疱疹ワクチン予防接種費用への助成は。

A. 令和6年度の当初予算として上程している。ワクチン接種費用の助成が実現します。

Q. 児童・生徒への交通安全指導はどのように行われているの。

A. 交通安全教室で、安全な歩行、横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方等について学習する機会を設けている。

今後交通安全指導の取り組みを、推進して頂きたい。

Q. 高齢者が事故に遭わない、起こさないための対策は。

A. 事故に遭わないための対策は、市内の高齢者クラブを対象とした交通安全教室、シニアナイトスクールを印西警察署と連携し毎年実施している。起こさないための対策は、令和2年度より高齢者安全運転支援装置設置促進事業を実施し、事故防止及び被害軽減を目的として、設置費用の一部を補助している。

高齢者が関わる事故が多発している。対策は万全にして頂きたい。

交通安全教室▶

Q&A



いわさき しげこ

岩崎 成子

印西市平賀学園台3-17-7
TEL.0476-98-2487
建設経済常任委員長
印西地区消防組合協議会議員
議会運営委員
予算審査常任委員



1.井戸水の水質汚染による健康被害について

市内印旛地区に於いて飲用に適さない基準値を超えた「ヒ素」が数件、検出され、住民から健康被害の苦情が寄せられた為、同地区自治会を通じて上水道設置要望書が提出されました。住民の健康維持・管理を担う行政に対し水質改善について質問。答弁: 着手済の配水管布設事業や他の要望地区を勘案し、優先順位を定め計画を進める。

2.地震・風水害などの災害時の孤立化について

新年早々に発生した能登半島地震で多くの死亡者、建物倒壊、インフラ寸断等の大被害が発生しました。当市に於いては利根川、印旛沼、手賀沼に囲まれ水害の危険性や橋梁の倒壊などで地域が孤立化する危険性があり、その対策について質問。答弁: 市単独で対応が困難な場合は、自衛隊や消防組合、協定団体など関係機関に支援を要請する。

3.農地整備について

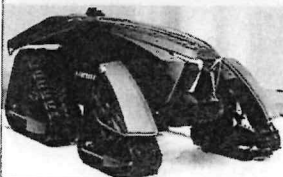
現在の農業経営は高齢化や資材・機械の高騰、低収入などで離農する方が増える中、大規模・中規模農家の若い世代の方々が減ってつづります。農業を活性化するための補助金制度について質問。答弁: 農業用機械、導入経費の3分の1,100万円を上限とした補助制度を創設する。

おおの ただよ

大野 忠寄

印西市山田2863-3
TEL.0476-98-3116
建設経済常任委員
印西地区環境整備事業組合議員

▼未来の自動運転トラクター



ついに実現! 「防災」「保育料」「教育」施策

1.【新助成】自主防災組織の防災資機材更新費

昨年に市に議会質問した次の2つの防災施策が令和6年度に実施予定だ。①防災資機材更新費の助成制度の創設 ②自主防災組織の活動紹介(①②の内容は表面参照)。

他、停電等に影響を受けない衛星通信の導入、災害時に避難所や庁内の情報を共有するシステムの構築などを質問提案している。

2.【保育料】同時就園でなくても多子軽減措置へ

令和6年度より多子軽減措置として生計を一にするお子様の年齢に関わらず、第二子は保育料が半額に、第三子以降は無料となる。市民の皆様のご意見を基に市に質問提案し実現へと繋がった。

3.【教育】教育DX専門官の設置

令和6年度から教育DX専門官が設置される。先進的情報教育のカリキュラム開発や職員研修、公務DXの推進等を行う。昨年議会で質問提案した情報教育推進のための役職設置が実現した。

提案した施策が実現するのは、ご意見いただいた市民の皆様や市の皆様のおかげです。今後もご意見をお待ちしています。

松本
ゆり子

まつもと ゆりこ

印西市戸神台2-1
TEL.0476-76-9606

議会運営副委員長
総務企画常任副委員長
都市計画審議会委員
印西地区環境整備事業組合議員
議会だより編集副委員長
予算審査常任委員

